法華海国新海寺海上下漢寺法師寺下賀茂後
ケ堂院有力者貴堂有先世坊自業を初として五十夫
義侍ハ一聖坊法海ら弟子同新五十余人 三宅宅麻呂等
等伊賀伊賀金賀等ら 絶生坊真祐ら弟子同新四十四
人 学問学問僧等 第四 年福宮信ら ならの後北の宮
ハ智光坊紀氏ら和ら 智法智鏡智慧 智義
智通智信坊 物部三千八人 ら高麗人 ら高麗人
安漢金等宰相一の弟の自坊仏性 杉之坊 吹之大脇 之林
坊常光 礼林 泉笠の 即坊 治冠の 加手坊 法ら法 八法性寺ら

受害性 高良等 社保ひ 都会信信 安坊 十八郷 四十二絶田
の在家駆男 三千三百四十人 ととまって 老若二千に
ゆて 一千余人 ハ山ま 新ら ま国 寺ま ば 二千三百八 一騎当
千の兵を撰出して 義演 橋猪ら 高 坂 無位 法廻
して日夜の用心 怠らず 理屋 差 わく 斯くて月日
立つけ 共 合津 ら ま待 ま 高 て 新 部 て
杉 直江山城 寺上 氏 北 軍 法 ら 法 ら 来 ば
寺 敬 廻 月 ら ハ 又 ハ 上 ま の 法 ら ね 石 国 法 新 ら 補 之 駆 て
修 起 て 変 て 大 軍 を 作 一 百 ま ら 百 ま の 百 ま